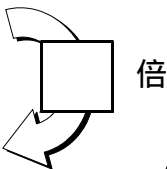


1 あてはまる数を考えながら，かけ算の式について考えましょう。

2つの式を見て □ に数を入れましょう。

$3 \times 2 = 6$   
 2倍  
 $3 \times 4 = \square$



かけ算やわり算の計算で成り立つきまりについて確かめましょう。



かけ算では，かける数が2倍，3倍，…になると，積も □ 倍 □ 倍…になります。

$4 \times 6 = 24$  をもとにして，次のかけ算の積を求めましょう。

$4 \times 12 =$

$4 \times 18 =$

$4 \times 24 =$

2 あてはまる数やことばを □ に入れ，わり算の式について考えましょう。

$28 \div \square = 4$   
 $56 \div \square = 4$   
 $7 \times \square = 4$   
 $14 \times \square = 4$

等しい

$56 \div \square = 4$   
 $28 \div \square = 4$   
 $14 \div \square = 4$   
 $7 \div \square = 4$

等しい

わり算では，わられる数とわる数に同じ数をかけても同じ数でわっても □ は変わらない。

わり算の答えを漢字一文字で表すと？



3 かけ算とわり算の関係を考え， □ に数やことばを入れましょう。

$\square \times 6 = 42$

$\square \div 30 = 2$

は，□ 算 で求めます。

は，□ 算 で求めます。

1 あてはまる数を考えながら，かけ算の式について考えましょう。

2つの式を見て □ に数を入れましょう。

$3 \times 2 = 6$   
 2倍  
 $3 \times 4 = \square$

2倍

かけ算やわり算の計算で成り立つきまりについて確かめましょう。



かけ算では，かける数が2倍，3倍，…になると，積も □ 倍 □ 倍…になります。

$4 \times 6 = 24$  をもとにして，次のかけ算の積を求めましょう。

$4 \times 12 = 48$

$4 \times 18 = 72$

$4 \times 24 = 96$

2 あてはまる数やことばを □ に入れ，わり算の式について考えましょう。

$28 \div 7 = 4$   
 $\times \square$   
 $56 \div 14 = 4$

等しい

$56 \div 14 = 4$   
 $\div \square$   
 $28 \div 7 = 4$

等しい

わり算では，わられる数とわる数に同じ数をかけても同じ数でわっても □ 商 は変わらない。

わり算の答えを漢字一文字で表すと？



3 かけ算とわり算の関係を考え， □ に数やことばを入れましょう。

$\square \times 6 = 42$

$\square \div 30 = 2$

は， □ かけ 算 で求めます。

は， □ わり 算 で求めます。